

私はわたし

ゆっくりと空だけを見つめる
大きな窓

自然を独り占めしているかのような気持ちになる。
大きな空をただ、じっと眺めている時こそが
自分と向き合える時間である。

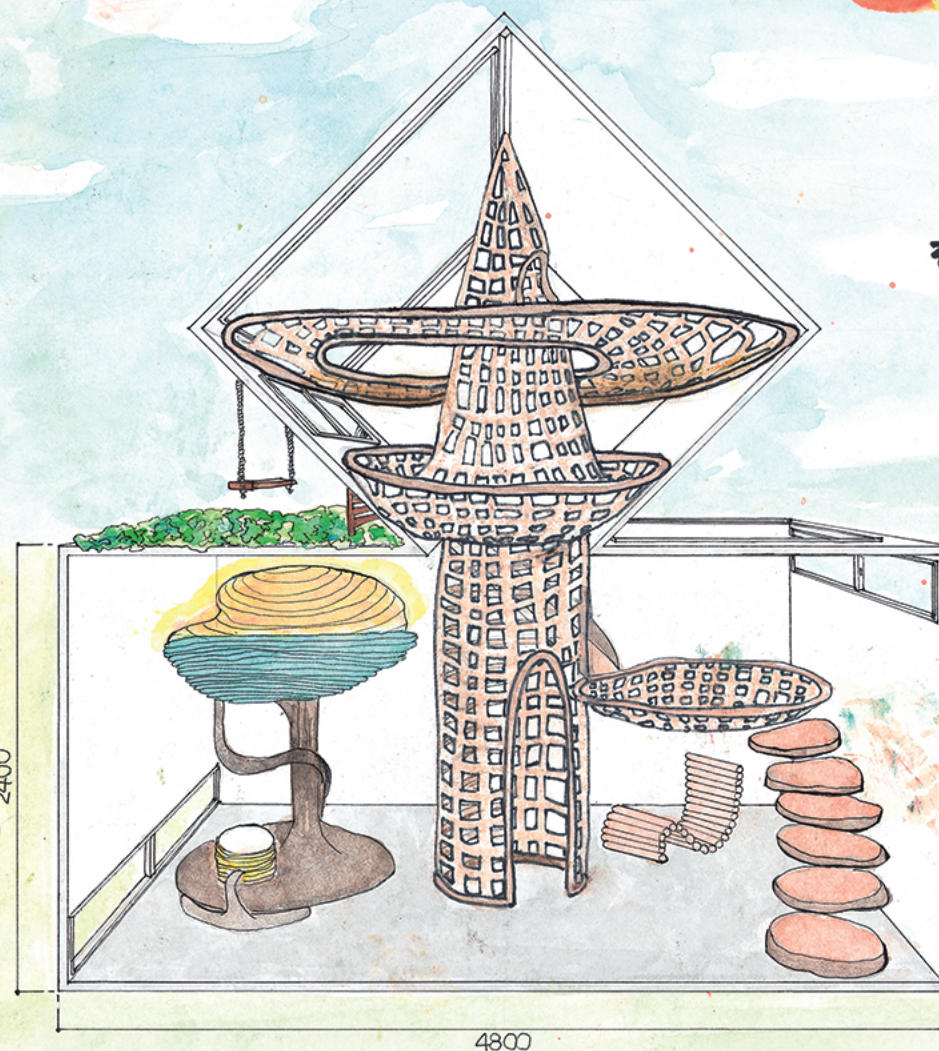
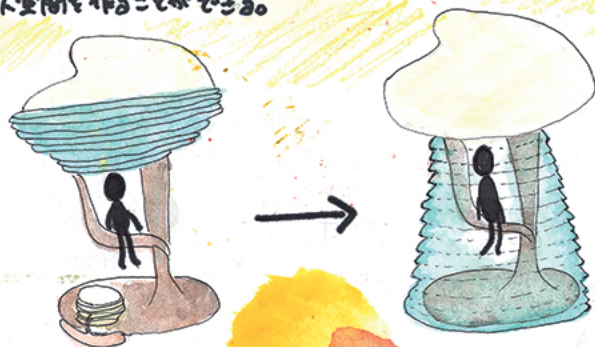
ブランコのある小さな庭

窓から出て、
（おしごとを休んで）でり掛けは
入ることのできる。
自分だけの秘密の庭。
現実から離れた、
思い通り、自分を特別にできる空間。



木の照明とテーブル

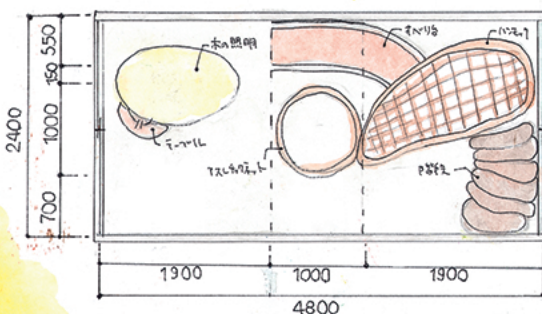
木の照明は下半分が木で覆われている。
木の枝に座れば、木登りしていた時のようなワクワクした気持ちになる。
また、照明を覆っている木を下ろすと、周りがシャットダウンされた
個人空間を作ることができる。



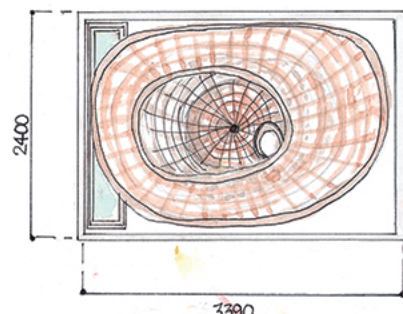
断面バース S = 1:25

中央にあるアスレチックネット

（この頃にはまだ）アスレチックネット。
見るだけでも心がわくわくする。寝たまま（椅子）記憶が
「自分」を思い出せる。



1階平面図 S = 1:50



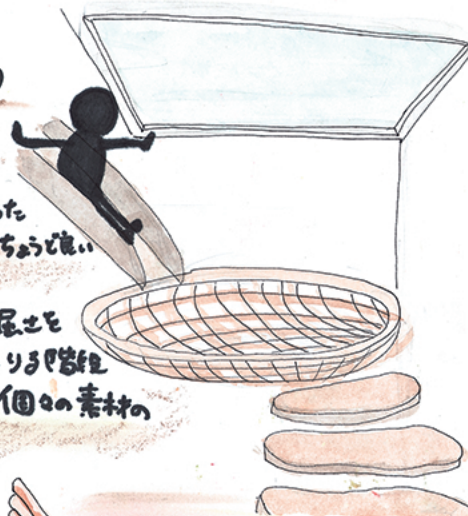
2階平面図 S = 1:50

コンセプト

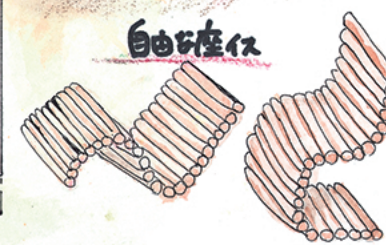
ふと今の私を見つめると、常に他人と比べ、自分を認められずにいる。
幼い頃の私は、何も考えずに、今だけを過ごしていた。
人と比べることなく、ただ自分だけを見ていた。
そんな、あの頃の無邪気とわくわくを思い起こすリビング空間の提案。

すべり台とハンモック

あの頃の遊び心を
思い出させる すべり台とすべり
先には、（人権）をふたつ（の）が（の）（の）（の）
くらのハンモック。
天井は天窓になっており、部屋を
感じさせない。そこから下りる階段
の序は少し不揃いで、個々の素材の
良さを感ぜさせる。



自由な座イス



24本の横板の木材から
出来た座イスは、好きなように
形を変えられる。
何者にもなれるという気持ちが、
自分の可能性を広げる。

窓



（階段）には向かい合う壁の斜め角上に
窓を設置した。そうすることで、部屋全体の
空気を入れ替え、いつでも新鮮な気持ちで
いられることを意識した。また、（階段部分の）
窓を小さくし、個人空間として周囲からの視線を遮るとともに、
2階部分で取り入れた光が集中して1階部分に差し込むことを
意識した。